



# はじめに

---

この前書きは、次の項で構成されています。

- 対象読者, i ページ
- 表記法, i ページ
- 関連資料, iii ページ
- マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート, iv ページ

## 対象読者

このガイドは、次の1つ以上を担当し、専門知識を持つデータセンター管理者を主な対象にしています。

- サーバ管理
- ストレージ管理
- ネットワーク管理
- ネットワークセキュリティ

## 表記法

テキストの種類	用途
GUI要素	タブのタイトル、領域名、フィールドラベルなどのGUI要素は、[]で囲んで表記しています。 ウィンドウ、ダイアログボックス、ウィザードのタイトルなどのメインタイトルも、[]で囲んで表記しています。

テキストの種類	用途
マニュアル タイトル	マニュアルのタイトルは、このフォント（例： <i>this font</i> ）で示しています。
TUI 要素	テキストベースのユーザインターフェイスでシステムが表示するテキストは、このフォント（例： <i>this font</i> ）で示しています。
システム出力	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、このフォント（例： <i>this font</i> ）で示しています。
CLI コマンド	CLI コマンドのキーワードは、このフォント（例： <b>this font</b> ）で示しています。 CLI コマンドの変数は、このフォント（例： <i>this font</i> ）で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x   y   z}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x   y   z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[ ]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符（!）またはポンド記号（#）がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参考資料などを紹介しています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。ヒントには、トラブルシューティングや操作方法ではなく、ワンポイントアドバイスと同様に知っておくと役立つ情報が記述される場合もあります。



## 注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



## ワンポイントアドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



## 警告

このマークのある手順では危険があることを意味しています。身体に損傷を及ぼす危険性があります。事故防止のため、電気回路に関する危険に留意し、標準的な手順を確認した上で作業してください。本文書の翻訳については、各項目末尾の番号によって本機付属の翻訳版に対応しています。

本文書は保存してください。

## 関連資料

### UCS のマニュアルのロードマップ

すべての B シリーズ マニュアルの一覧については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/b-series-doc> で入手できる『Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。

すべての C シリーズ マニュアルの一覧については、<http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc> で入手できる『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。

### Microsoft Hyper-V マニュアル

Microsoft Hyper-V 用の Cisco 仮想マシンファブリック エクステンダ (VM-FEX) 向けに次のマニュアルがあります。

- Microsoft Hyper-V を使用した仮想化の詳細については、『Technical Documentation Download for System Center 2012 – Virtual Machine Manager』 (<http://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=6346>) を参照してください。
- Microsoft SCVMM の詳細については、『System Center Virtual Machine Manager Engineering Blog』 (<http://blogs.technet.com/b/scvmm/archive/2013/11/25/adopting-network-virtualization-part-i.aspx>) を参照してください。

### 他のマニュアル リソース

B シリーズと C シリーズのすべてのドキュメントが格納された ISO ファイルは、次の URL から入手できます。 <http://www.cisco.com/cisco/software/type.html?mdfid=283853163&flowid=25821> このページで、[Unified Computing System (UCS) Documentation Roadmap Bundle] をクリックします。

ISO ファイルは、ドキュメントのメジャー リリースの後に更新されます。

ドキュメントの更新通知を受け取るには、Twitter で [Cisco UCS Docs](#) をフォローしてください。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

ドキュメントの更新通知を受け取るには、Twitter で [Cisco UCS Docs](#) をフォローしてください。